

介護予防・日常生活支援総合事業の実績

～ 令和3年度の実績～



枚方市 健康福祉部
健康寿命推進室
健康づくり・介護予防課

サービス事業の実績 【令和3年度】

(件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問型	予防訪問事業	1,348	1,296	1,306	1,322	1,316	1,310	1,323	1,302	1,308	1,293	1,308	1,259
	生活援助訪問事業	155	163	158	156	154	155	153	155	154	150	145	144
	活動移動支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院等移動支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所型	予防通所事業	1,371	1,345	1,292	1,318	1,362	1,317	1,428	1,468	1,470	1,523	1,457	1,345
	教室型通所事業	4	3	3	2	2	0	0	0	0	3	4	4
その他	リハ職訪問通所指導事業	5	5	3	4	3	4	6	6	8	10	6	4
	リハ職行為評価事業	14	6	10	7	5	9	6	5	9	4	1	7
	栄養士派遣指導事業	2	1	5	5	6	5	6	4	3	1	1	3
介護予防ケアマネジメント		1,539	1,514	1,472	1,469	1,483	1,481	1,500	1,522	1,513	1,509	1,479	1,440

サービス事業の実績

(件数)

		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
訪問型	予防訪問事業	9,492	19,004	17,650	16,037	15,691
	生活援助訪問事業	462	1,360	1,723	1,753	1,842
	活動移動支援事業	1	0	0	0	0
	通院等移動支援事業	8	9	5	0	0
通所型	予防通所事業	9,504	19,621	18,592	15,800	16,696
	教室型通所事業	41	71	59	19	25
その他	リハ職訪問通所指導事業	112	92	68	42	64
	リハ職行為評価事業	110	127	88	74	83
	栄養士派遣指導事業	33	48	87	34	42
介護予防ケアマネジメント		12,114	22,678	20,913	18,363	17,921

生活丸ごと応援事業（試行的実施）

- 要支援高齢者等の心身機能、住環境の特徴を評価分析し、掃除行為などを生活活動の運動として実施できるよう、リハビリテーション専門職や看護師、訪問介護員や福祉用具専門相談員等の専門職がチームで訪問指導を行う事業として創設するため試行的に検証事業の実施（実績：91件）

平成27年度に介護予防訪問介護のサービス内容の分析を行った結果、「掃除」の支援が61%であったため、掃除行為に着目した事業として試行的に実施（平成30年度4件、令和元年度3件）

在宅生活において課題となるのは掃除行為だけに限らないことから、地域ケア会議における地域課題を踏まえて、令和2年度から在宅生活全体を支援する内容に見直しを行った。

（令和2年度27件）

生活支援員養成研修の実施

開催年月	修了者数
令和3年6月	8人
令和3年9月	5人
令和3年10月	16人
令和3年11月	13人
令和4年2月	7人
令和4年3月	9人

【生活支援員養成研修修了者数】

平成28年度：299人

平成29年度：219人

平成30年度：144人

令和元年度：110人

令和2年度：19人

令和3年度：58人 合計：849人

介護予防ケアマネジメント

- 一人ひとりの自立支援を考え、サービスのマッチングではなく、基本チェックリストを活用し、地域資源も含めた様々な資源から支援している。
- 自立支援型地域ケア会議を活用し、社会資源の開発、協力機関（介護保険事業所等）の拡充に努めている。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
65歳以上人口	111,148人	112,311人	113,445人	114,216人
高齢化率	27.58%	27.97%	28.4%	28.8%
要支援認定者数	7,519人	6,886人	6,994人	6,885人
ケアプラン件数	47,819件	47,230件	36,595件	48,425件

介護予防事業の実績

名称	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ルディック・ウォーク講座（＊）	1,634人・91回	1,580人・84回	2,176人・148回
exeR9（エクサルク）教室 令和3年度～ひらかた夢かなえるエクササイズ教室	3,981人・222回	1,806人・236回	3,517人・253回
高齢者健康づくりプロジェクト	371人・8回	0人・0回	83人・2回
元気はつらつ健康づくり事業	1,134人・68回	107人・8回	335人・19回
地域元気づくり教室	386人・18回	54人・4回	0人・0回
ご近所運動教室	1,291人・85回	56人・14回	76人・22回
こころの健康からだの健康まつり	1,088人・1回	1,135人・1回	325人・1回
健活フェスタ			
ここから介護予防教室	4,391人・192回	336人・24回	532人・42回

ひらかた元気くらわんか体操の実績

	実施グループ数
平成27年度	6
平成28年度	59
平成29年度	178
平成30年度	192
令和元年度	295
令和2年度	301
令和3年度	301

週1回以上、集まって「ひらかた元気くらわんか体操」を取り入れた介護予防活動を実践しているグループ数・47



ひらかた元気くらわんか体操の実績

名称	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体操マスター教室	348人・21回	0人・0回	408人・21回
体操普及リーダー養成講座	144人・6回	134人・9回	120人・9回
体操普及リーダーフォローアップ講座	39人・1回	20人・1回	21人・1回
体操出前講座	273人・19回	26人・2回	4人・1回
体操スタート支援講座	358人・10回	0人・0回	0人・0回
体操継続支援講座	274人・20回	54人・7回	92人・9回
体操実践グループ交流会	※	※	57人・1回

※ 令和元年度から、新型コロナウイルス感染予防のため講座・教室等の中止あり

介護予防ポイント事業 (生き生きマイレージ) の実績

登録施設数	102か所（令和2年度101か所） 【内訳】 特別養護老人ホーム 21か所、デイサービス 48か所 グループホーム 13か所、介護老人保健施設 6か所 子ども食堂等 3か所、高齢者居場所 5か所 有料老人ホーム 5か所、障害生活介護（就労B） 1か所
サポーター登録者数	238人（令和2年度360人）
サポーター活動回数	321回（令和2年度351回）

令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染拡大により、活動回数が激減

平成30年度から「生きがい創造学園」のカリキュラムにサポーター養成講座を組み込み、講座修了者がサポーターとして活躍できる仕組みづくりを構築したが、令和元年度から新型コロナウイルス感染防止のため講座開催中止

高齢者居場所づくり事業の実績

登録数：111か所

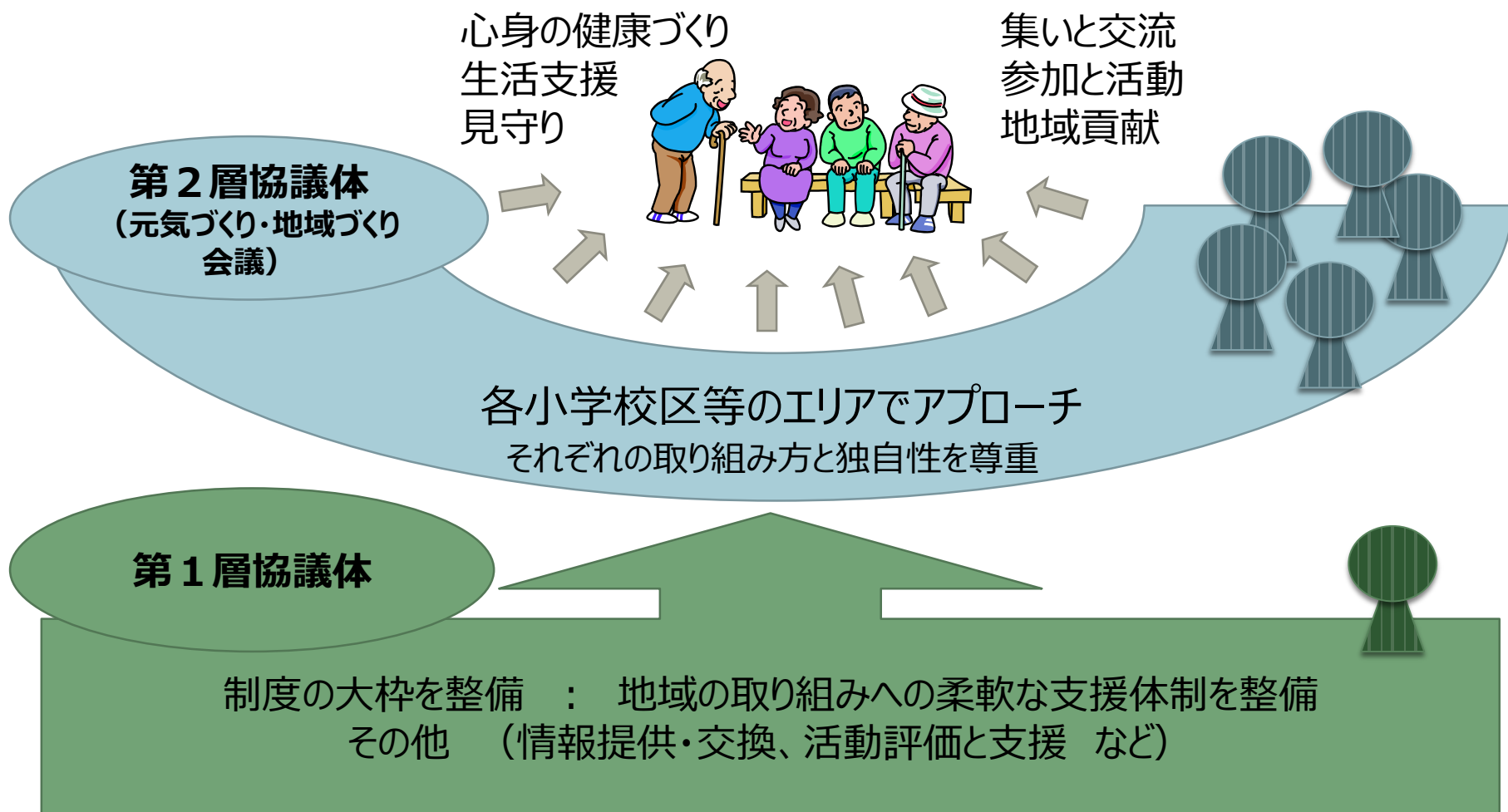
延べ利用者数	33,775人 (令和2年度：31,788人)
実人数	2,691人 (令和2年度：2,605人)
延べ開催回数	3,156回 (令和2年度：3,393回)

過年度

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
登録数	51か所	101か所	116か所
延べ利用者数	18,211人	82,010人	102,751人
実人数	—	5,312人	6,019人

日常生活圏域	小学校区	件数
第1圏域	樟葉北、樟葉、樟葉南	8
第2圏域	樟葉西、牧野	7
第3圏域	船橋、招提、平野、殿山第二	8
第4圏域	小倉、西牧野、殿山第一、磯島	11
第5圏域	高陵、交北、山田、山田東、中宮北	9
第6圏域	桜丘、桜丘北、中宮、明倫	6
第7圏域	蹉跎、蹉跎西、蹉跎東、伊加賀	5
第8圏域	山之上、枚方、枚方第二	12
第9圏域	香陽、香里、開成、五常	10
第10圏域	春日、川越、東香里	12
第11圏域	菅原、西長尾、長尾	3
第12圏域	田口山、藤阪、菅原東	6
第13圏域	津田、津田南、氷室	14

協議体の役割（イメージ図）



第1層協議体の構成団体

■ 地縁組織（地域活動団体）

民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会

コミュニティ連絡協議会、校区福祉委員会協議会

■ 職能団体等

介護支援専門員連絡協議会、デイサービス連絡協議会

訪問介護事業者会、通所・訪問リハビリテーション連絡協議会

特別養護老人ホーム施設長会、社会福祉協議会

■ 関係主体等

シルバー人材センター、大阪高齢者生活協同組合

特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ枚方拠点

第1層協議体の内容

年月	内容
令和4年1月	介護予防・生活支援事業等の実績報告について 課題抽出シートの共有と検討について 介護予防事業に係る成果連動型民間委託契約方式（PFS）事業者選定審査会委員の選出について
令和4年3月 ※	第2層協議体事務局事務及び元気づくり・地域づくりコーディネーター事務委託契約について

※ 新型コロナウイルス感染予防のため書面開催

元気づくり・地域づくりプロジェクト

- 元気づくり・地域づくり第2層協議体は、45の小中学校区のうち42校区で設置

【それぞれの地域での取組例】

- ◆ 居場所づくりの推進
- ◆ 支え合い・助け合い活動の創設
- ◆ 体力測定やウォーキングなど校区全体イベントの開催など

令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染拡大により、大半の活動が延期や中止となった。

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
津田	高齢者居場所（ほっこりクラブ津田・福寿会）の運営と「ほっこり新聞」の発行	ひらかた元気くらわんか体操の継続 コロナ禍で集まることができないため、新聞で感染予防対策や活動状況等を周知 ひなまつり作品展開催	
菅原	体操の継続実施	定期的なひらかた元気くらわんか体操の実施 秋祭りにてひらかた元気くらわんか体操の周知	
氷室	既存活動に元気づくり活動を追加	既存活動の自粛が続く中、10月以降ひらかた元気くらわんか体操とタオル体操を実施	
田口山	感染拡大予防の周知 コロナ禍における高齢者の健康維持の推進	感染拡大予防のポスターの掲示 看護学生による講座実施、介護事業所と連携し体操実施、その他広報紙にて情報提供	
津田南	体力づくり・元気づくり活動の実施	食堂や教室の開催は自粛 自治会単位で「ルディック健康体操」として、ひらかた夢かなえるエクササイズに取り組む	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
菅原東	コロナ禍における元気づくり・地域づくり	家の中でできる脳活・運動のチラシを全戸配布 ルディック・ウォーキングを取り入れる	
藤阪	ひらかた元気くらわんか体操の継続	屋外（広場と集会所横）で月2回ずつ、ひらかた元気くらわんか体操を実施	
西長尾	ひらかた元気くらわんか体操を広め、元気な地域づくり	集会所の外でひらかた元気くらわんか体操を継続、くらわんかウォークスとしてルディック・ウォーキングを開始 小学校体育館でのカーリンコンを継続	
桜丘	ルディック・ウォーキングの啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催	介護事業所の協力を得て、ルディックポール貸し出し処を開設 高齢者向けスマートフォン講座の開催	
山田	世代間交流も含め「歩こう会」の開催	新型コロナ感染拡大のため中止	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
明倫	生活支援コーディネーターの活動周知、宮ノサポの運営支援、スマートフォン講座の開催、「なつかしい我が町写真展」の開催	商店街がコーディネーターという先進事例を活かし、府や他市での事例発表 宮ノサポでルディックポールの無料貸出と宮ノサポの運営支援 スマートフォン講座の開催 商業施設にて写真展の開催	
殿一	ルディックウォーキング推進	校区内の見守りを兼ね、ルディックウォーキングを行う	
高陵	既存活動の充実と文化交流	自治会館、集会所等での介護予防活動 作品展に出展するスタンドグラスを地域住民とともに作成	
交北	既存活動の充実	自治会や老人会などの様々な活動に体操等を取り入れ元気づくり活動として承認し、情報共有	
中宮	助け合い活動（おたすけメイト）の試行及び活動支援 元気づくり活動（体操、グラウンドゴルフ）	困りごとを支援するボランティア制度の開始に向けた準備、試行の後運営開始 体操とグラウンドゴルフの実施	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
小倉	高齢者居場所の運営	コロナの影響で集会所での高齢者居場所の開催はできなかった。	
磯島	世代間交流も含め「歩こう会」の開催 看護学生による健康講座の開催	一部の活動は、緊急事態宣言中等のより中止（「歩こう会」は11月に開催）	
桜丘北※	ルディック・ウォーキングの啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催	「くらわんかウォークス」の普及啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催（緊急事態宣言中等は除く）	
中宮北	既存活動に介護予防を追加	ふれあいサロン等の既存活動に介護予防の講座等をあわせて実施（緊急事態宣言中等は除く）	
山田東	コロナ禍における活動検討 既存活動の充実	新型コロナ感染拡大のため元気づくり・地域づくり活動は自粛 老人会の既存活動を共有	

※桜丘北校区では、コーディネーターは選出されていない。協議体で検討したことを、会議構成団体が役割分担しながら実施している。（令和3年10月にコーディネーター選出。）

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
枚方	うたごえサロン、歴史散策の開催	月1回「うたごえサロン」を開催（緊急事態宣言中等は除く）と歴史散策のウォーキングイベント開催	
枚二	高齢者居場所づくり（枚二みつば）の実践	3か所で3つの取組みで開催している居場所は、コロナ対策のため全回中止 枚二みつば登録者に生活アンケートにて安否確認を実施（フレイル予防のチラシを同封）	
蹠	既存活動の充実	自治会や老人会の既存活動を共有し、意見交換。サロン活動など行事はコロナで中止	
香里	老人会等での体操の導入、青パトでの見守り、居場所の運営	活動時に「ひらかた元気くらわんか体操」を実施、青パトを活用した高齢者見守り活動、居場所ほっとカフェの運営	
開成	ひらかた元気くらわんか体操の普及活動と校区全体イベントの開催	4つの地区で元気づくり講座（ひらかた元気くらわんか体操等）の開催と、歩こう会等の介護予防イベントはコロナで中止 7月にグラウンドゴルフ大会を開催	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
春日	各自治会の取組み内容の把握と課題の検討 コロナ禍における高齢者の健康維持の推進	取組みに参加して、実施内容と課題を把握し、自治会会員以外の参加方法等を検討 グラウンドゴルフの実施、看護学生による講座実施	
山之上	介護予防支援センターの開催	コロナ禍で活動休止 手紙や電話による安否確認を実施	
香陽	おたすけメイトの運営と元気づくり教室の運営援助	困りごとを支援するボランティア制度の運営と教室開催による介護予防グループづくり	
蹉跎西	元気づくり体操の実施	ひらかた元気くらわんか体操や演歌体操、ポッチャ、脳トレ等を実施（緊急事態宣言中等は除く）、飲料の提供廃止に向けマグボトルの配布	
川越	地域サロンで「ひらかた元気くらわんか体操」を実施	7か所で毎月開催している地域サロンの2か所を分割し、9か所でひらかた元気くらわんか体操を実施した。コロナ感染拡大時は一部の活動のみ実施 コロナ対策のチラシを個別配布	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
蹉跎東	既存活動の充実	自治会や老人会の既存活動を共有し、意見交換。グラウンドゴルフ大会などを企画するものの、11月のグラウンドゴルフ大会以外はコロナで中止	
東香里	高齢者居場所でひらかた元気づらわんか体操の実施	月2回開催している「Vタイム」(高齢者居場所)内で体操を実施、Vタイムの運営支援	
伊加賀	既存活動に運動をプラス	ふれあい交流会や世代間交流など、他の活動時にも運動や体操を取り入れて実施	
殿二	元気づくり事業と地域づくり事業の実施	黄金世代のグランドチャンピオン表彰の実施 消費者被害拡大防止のため、見守り活動従事者による啓発 生活困窮世帯からの夜間・休日の支援要請に対する食料品等の提供体制の構築継続 地域の大学と連携した介護予防教室の実施	
樟葉	高齢者居場所の運営	3か所目の高齢者居場所開設に向け、定期的な(月1回程度の)活動を開始	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
招提	まちなかカフェの運営、医療等との情報交換体制の構築 世代間交流も含め「歩こう会」の開催	「まちなかカフェ」(3か所で各々月1回)の運営とイベントはコロナにより開催中止 地域の環境改善について関係機関に働きかけた。 区民体育祭の代替として、世代間交流も含め「歩こう会」を開催	
樟葉南	高齢者居場所の活動支援、ノルディックウォーキングの推進	居場所での感染症予防対策の情報交換、居場所活動休止中の参加者の健康確認 老人会を中心にノルディックウォーキングの推進	
樟葉西	喫茶・カフェ等の活動支援と樟西ポイント事業の実施	喫茶やカフェ等の活動を支援し、健康づくりのための樟西ポイント事業を継続実施	
西牧野	高齢者居場所の運営支援	コロナの影響で高齢者居場所の開催はできなかった。	
樟葉北	高齢者居場所の実施と健康づくり活動の推進	高齢者居場所の実施と集会所を活用した通いの場を開催	

取組み実績 (令和3年度報告抜粋)

校区	プラン内容	実施方法	備考
船橋	グラウンドゴルフとカーリンコンの活動支援	毎週実施しているグラウンドゴルフの活動と月1回小学校体育館で実施しているカーリンコンの活動を支援（緊急事態宣言中等中止）	
平野	スポーツ以外の機会をつくる	コロナ禍にあって屋外で活動できるものとしてくらわんかウォークーズを募集し、120日チャレンジの案内 小学校で定期的に行っていたグラウンドゴルフとカーリンコンはコロナで緊急事態宣言中等中止	



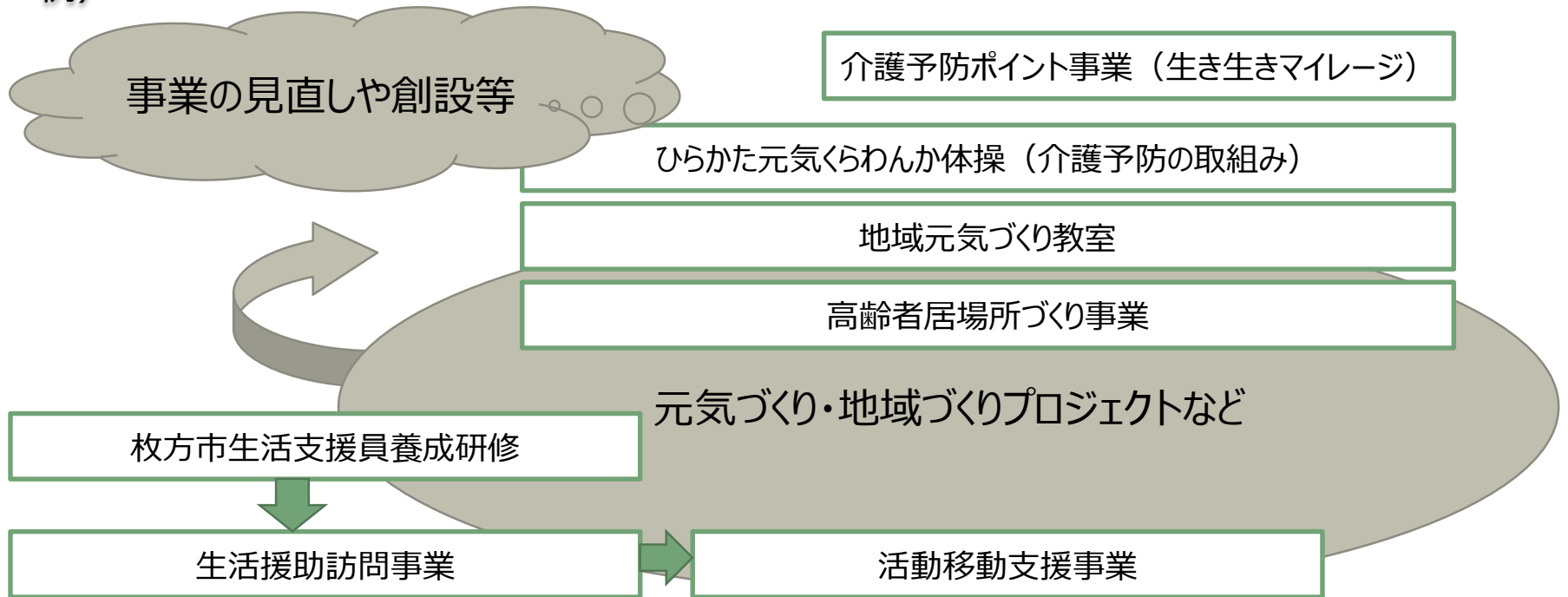
いきいきと活動できる仕組みづくり

就労・起業支援

活動・仲間づくり

居場所づくり（参加）

例)



様々な事業の見直しや創設により、高齢者がいきいきと活動できる仕組みを創る。

地域で自分らしく暮らす

